

指に絡み名もなき小草
つと抜けば
かすかに泣きぬ
『我生きたし』と

抜かれじと足踏ん張つて
身悶ゆる其の姿こそ
憎くかなしく

金子文子

1903-1926

皇室暗殺を謀つた
アナキスト



*for life
for anarchy
for communism
for the death of this world*

HATERS CAFE